

2021年8月

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

DoMobile ASP リリースノート

拝啓

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本書では、DoMobile ASPの変更・追加事項について説明いたします。

ご使用前に必ずお読みください。

末永くご愛顧賜わりますようお願い申し上げます。

敬具

記

主な機能追加は下記の通りです。

詳細については、各項をご確認ください。

- ・ リモートビューアでのPAC（プロキシ自動設定）をサポート
- ・ リモートアクセス時のログイン認証で二段階認証をサポート
- ・ インストール形式ビューアをサポート
- ・ DoMobile Goのリモートサウンド機能にリモートマイク機能を追加
- ・ 管理機能（DoMobile for Manager）のログイン認証で二段階認証をサポート
- ・ 管理機能（DoMobile for Manager）にアカウント情報設定項目を追加

1. 最新バージョン（サーババージョン 4.10）の機能追加

1. 1. リモートビューアでの PAC（プロキシ自動設定）をサポート [サポート対象：リモート PC]

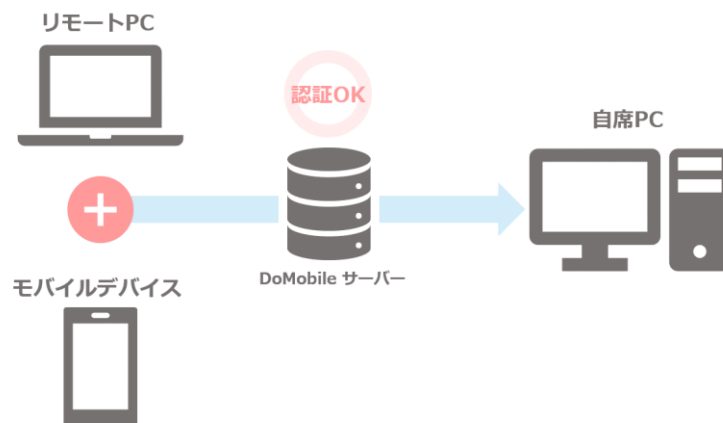
(1) 機能概要

プロキシ自動設定（Proxy Auto-Configuration, PAC）ファイルをサポートしました。リモート PC にプロキシ自動設定が定義されている場合、設定されている経路でリモート接続を行います。これにより、従来プロキシ環境下のリモート PC から接続する度に必要であったプロキシ URL やポートなどの情報入力が不要になります。

1. 2. リモートアクセス時のログイン認証で二段階認証をサポート [サポート対象：リモート PC、タブレット (iPadOS/Android/Windows)、スマートフォン (iOS/Android)]

(1) 機能概要

リモート端末からのアクセス時、ワンタイムパスワードによる認証が可能となります。なお、利用時は Google 認証アプリ（Google Authenticator/Google 認証システム）をモバイルデバイスにインストールする必要があります。

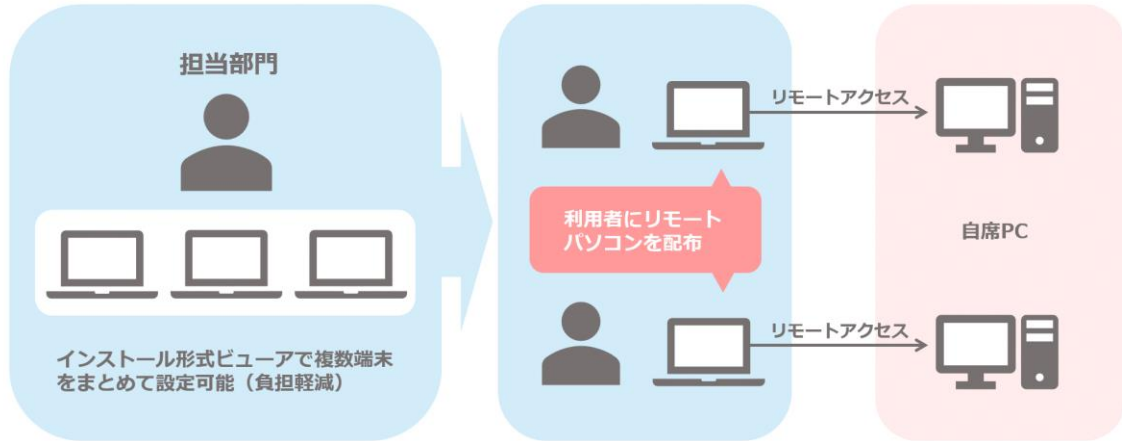


※ 二段階認証の設定を行う必要があるため、管理機能（DoMobile for Manager）の申込みが必須となります。

1. 3. インストール形式ビューアをサポート [サポート対象：リモート PC]

(1) 機能概要

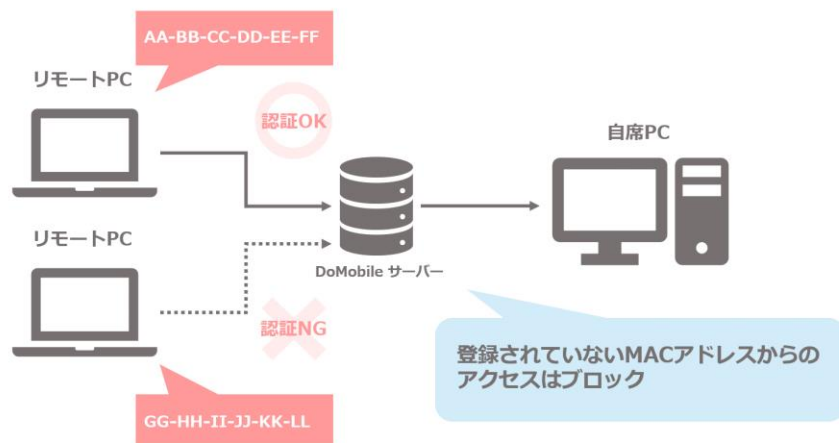
キitting済のリモート PC をエンドユーザに配布する場合など、事前設定が必要な環境でのリモートアクセスを実現するため、インストール可能なビューアをサポートしました。



- ※ インストール形式ビューアをご利用いただくにはリモート端末が PC である必要があります。スマートフォン・タブレット端末ではご利用いただけません。
- ※ インストール形式ビューアのインストールは Microsoft の MSI 形式に従います。
- ※ インストール形式ビューアは、安全のため自席 PC から提供されます。
- ※ インストール形式ビューアの初期設定には Windows の管理者権限が必要です。

また、インストール形式ビューアでは証明書認証・二段階認証の他に MAC アドレス認証をご利用いただけます。管理機能 (DoMobile for Manager) から対象アカウントに MAC アドレスを登録することで、接続元を制限したリモートアクセス用 PC を配布することが可能になります。

【MAC アドレス認証をご利用の場合】



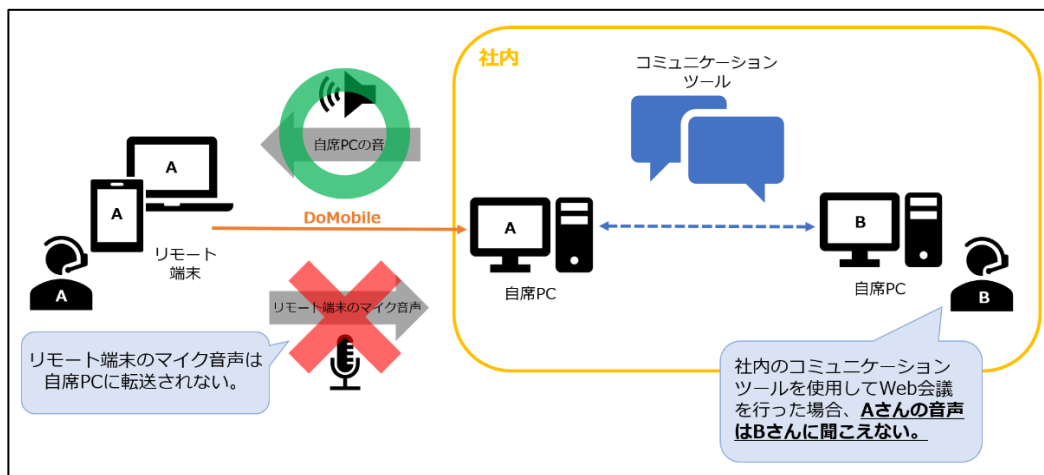
- ※ MAC アドレス認証の設定を行う必要があるため、管理機能（DoMobile for Manager）の申込みが必須となります。
- ※ MAC アドレス認証はインストール形式ビューアでのみご利用いただける認証方法です。
- ※ MAC アドレス認証をご利用の場合、リモートアクセスには必ずインストール形式ビューアをご利用ください。ブラウザ経由のワンタイムビューアやスマートフォン/タブレット端末用アプリ DoMobile Go を使用してリモートアクセスすることはできません。
- ※ リモートアクセスに複数のネットワークインタフェースをご利用の場合、すべてのネットワークインタフェースに対応する MAC アドレスを登録してください。

1. 4. DoMobile Go のリモートサウンド機能にリモートマイク機能を追加 [サポート対象：タブレット (iPadOS/Android/Windows)、スマートフォン (iOS/Android)]

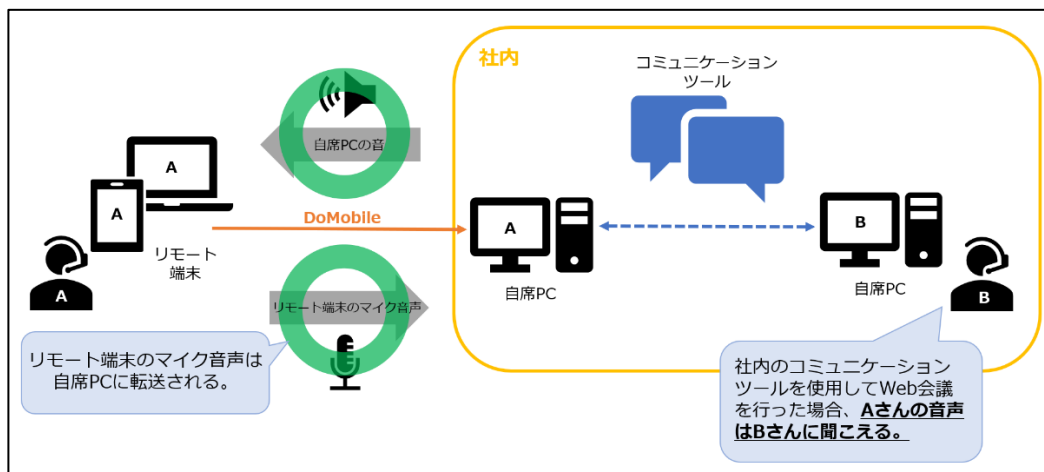
(1) 機能概要

リモートサウンド機能（自席 PC の音をリモートデバイスへ転送）に加え、リモートデバイスのマイク音声を自席 PC に転送するリモートマイク機能を、スマートフォン/タブレット端末用アプリ DoMobile Go でもサポートしました。

【Ver.4.00 以前】



【Ver.4.10】



- ※ ユーザの PC 環境によっては本機能が利用できない場合があります。
- ※ ユーザの通信環境によっては音声の途切れや遅れが発生する場合があります。
- ※ リモート PC については、Ver.4.00 にてサポート済みです。

(2) 制限事項

① 自席 PC の設定について

- ・ リモートコントロール中は自席 PC の標準マイク入力デバイスが自動的に「DoMobile Remote Audio Adapter」に切り替わりますが、コミュニケーションツールによっては別途オーディオデバイスに設定が必要です。
- ・ コミュニケーションツールのオーディオデバイスに行った設定変更はリモートコントロールを終了しても自動で元の状態には戻りません。

リモートでの利用時と自席 PC での利用時で都度デバイスの設定を手動で変更する必要があります。(マイクが「DoMobile Remote Audio Adapter」の状態ですと、自席 PC から Web 会議を行う際、自席 PC で使用するマイクが認識されません)

② デバイスの制限

- ・ iPhone または iPad では有線のマイクデバイスまたは本体マイクのみご利用可能です。
- ・ Android または Windows タブレットについては、無線や Bluetooth® 接続のマイクデバイスでは正常に動作しない可能性があります。
- ・ リモート端末で利用しているマイクデバイスの種類によっては、デバイスの設定を行っても、相手側に音声小さく聞こえる場合があります。
- ・ 無線や Bluetooth® 接続のマイクデバイスは音声途切れる場合があります。

③ 通信環境の影響

- ・ 通信環境が不安定あるいは速度が遅い場合、音声の遅延や音飛びが発生することがあります。
- ・ 通信環境が不安定な場合、リモートサウンド機能が切断される場合があります。リモートサウンド機能が切断された場合、再度リモートサウンドを有効にしてください。

2. 管理機能 (DoMobile for Manager) の機能追加

2. 1. 管理機能 (DoMobile for Manager) のログイン認証で二段階認証をサポート

(1) 機能概要

管理機能 (DoMobile for Manager) へログイン時、ワンタイムパスワードによる認証が可能となります。なお、利用時は Google 認証アプリ (Google Authenticator/Google 認証システム) をモバイルデバイスにインストールする必要があります。

2. 2. 管理機能 (DoMobile for Manager) にアカウント情報設定項目を追加

(1) 機能概要

DoMobile ASP への機能追加に伴い、アカウント情報に二段階認証、および MAC アドレス認証に関する設定項目を追加しました。

3. 制限事項について

各項の制限は、利用するハードウェア環境や通信環境に関連して現時点で技術的に解決が困難な事象となります。また、利用する環境や関連するソフトウェアのアップデートにより今後事象が変わることがあります。

4. お問い合わせ

本件に関してご不明な点がございましたら、下記までメールにてお問い合わせください。

サポートサービスセンタ : hsc-asp_support@mlc.hitachi-solutions.com

以上

登録商標について

*「DoMobile」は、株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト、カナダ 01 Communique Laboratory Inc.の登録商標です。

*Windows® は、Microsoft Corporation の商標です。

*iPhone は、Apple Inc.の商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

*iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。IOS は、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

*iPad、iPadOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。

*Android、Google Authenticator は、Google LLC の商標です。

*Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。

なお、本文中では™、®マークは明記しておりません。